



地域の安心・安全を守る 日野町消防団



消防団は、地域に暮らすさまざまな年齢・職業の人たちで構成されています。普段はそれぞれの仕事や生活を送りながら、火災や風水害などの災害時には現場へ駆けつけ、消防署と協力して活動します。また、地域での防火啓発や消火器・消火栓の使い方を伝えるなど、災害を防ぐための活動も行われています。地域のことをよく知る消防団だからこそ、住民に寄り添った活動ができることが大きな特徴です。

日野町消防団は、3分団で構成され、現在178名の団員が地域の安心・安全を守るため活動しています。

今回は、今年4月に団長に就任した嶋村昌宏団長に、消防団の活動や地域への思いについてお話を伺いました。嶋村団長は、近所の先輩から声をかけられたことをきっかけに平成7年に入団し、今年で活動32年目を迎えられます。長年活動が続ける中で、「幅広い交友関係ができ、地元のイベントに参加するのも楽しみになりました」と振り返られました。一方で、「火災や水害の現場では常に危険と隣り合わせで、決して楽しいことばかりではありません」と、消防団活動の厳しさについても話されました。

消防団に求められる役割は、今も昔も変わらず「地域の安心・安全を守ること」です。しかし、地域や社会の変化に合わせ、将来にわたって活動が続けていくためには何が必要かを幹部で話し合い、持続可能な消防団づくりに取り組んでいるそうです。



最後に、「野焼きが原因となる火災も発生しています。火をつけたままその場を離れたり、目を離したりすることは絶対にやめてください」と、火の取り扱いへの注意を呼びかけられました。また、「消防団は災害時だけでなく、地域の安全を守るため日頃から活動しています。消防団の活動をもっと知っていただき、身近な存在として感じてもらえたらうれしいです」と、地域の皆さんへメッセージを寄せてくださいました。



しまむら まさひろ
嶋村 昌宏 団長
(東桜谷)

第61回 滋賀県消防操法訓練大会「ポンプ車の部」3位入賞!

7月12日(日)に滋賀県消防学校で開催された第61回滋賀県消防操法訓練大会「ポンプ車の部」に、日野町消防団を代表して、第3分団(南比都佐・必佐)の選手の皆さんが出場されました。

大会は、県内各市町の代表チームがポンプ車の部(14チーム)、小型ポンプの部(8チーム)に分かれて操法を競われました。日野町消防団の選手の皆さんは、多くの仲間に見守られる中で一致団結し、丁寧な操法を披露され、ポンプ車の部にて3位というすばらしい成績を収められました。

操法訓練によって、技術の習得はもとより、消防団員の結束をより深められました。大会直前の訓練では、第1・2分団の団員も出場選手の練習を見守り、激励されました。

出場された選手の皆さん、出場選手を支えた消防団員をはじめ、ご家族、関係者の皆さん大変お疲れ様でした。

引き続き、町民の皆さまの日野町消防団へのご支援ご協力をよろしくお願いします。

出場選手 (敬称略)

指揮者	三上 智史 (必佐)
1番員	野口 真一 (必佐)
2番員	外池 豊 (南比都佐)
3番員	戸田 憲志 (必佐)
4番員	藤崎 敦史 (南比都佐)
吸管補助員	梅田 潤一 (必佐)



問

総務課 総務担当
☎ 0748-52-6500

町ホームページ内でも
町的话题を紹介しています
ので、ぜひご覧ください。



まちのわだい

桜谷小学校4年生 日野清掃センターの見学

7月7日(火)、桜谷小学校4年生が日野清掃センター(クリーンわたむき)を見学しました。同センターでは、日野町のほか東近江市、竜王町で集められた燃えるごみを処理しています。



施設の運転を行う中央操作室を見学

児童たちは、ごみ処理施設の運転状況を管理する中央操作室、ごみ収集車がごみを降ろすプラットホーム、最大約5日分のごみを保管できるごみピットなどの見学を行いました。児童たちは、「ごみ収集車がごみを捨てる時、ごみピットに車は落ちないの?」などたくさん質問を行いました。

見学の後には、可燃ごみの中に、電池やモバイルバッテリーが混ざることや火災などの重大な事故につながるおそれがあることや、ごみ処理が停止すると家庭にごみがたまってしまふことなどについて説明を受け、ごみの分別の大切さや、ごみを減らし、資源を大切にすることの重要性についても理解を深めました。

ごみピット



※モバイルバッテリーなどは役場や公民館で回収しています。

西大路チャレンジ教室 デイキャンプ

7月22日(水)、西大路小学校の児童を対象とした放課後学習事業「西大路チャレンジ教室」の夏休み特別講座として、グリム冒険の森でデイキャンプが行われ、41名の児童が参加しました。

開会式のあと、名前やイラストなどを書き込んでオリジナルフラッグを作り、広い場内を歩いて宝さがしをしました。昼食にはカレーライスを用意して食べました。飯盒を開けてふくら炊きあがったごはんを見たときには歓声があがり、カレーも好評ですぐに鍋が空になりました。午後には木

木工作品作り



工作品作り、そうめん流しも楽しめました。閉会式では「班の子と協力しながら宝さがしのできたのが良かった」「そうめん流しが楽しかったし、冷たくておいしかった」などの感想が発表され、夏休みの良い思い出となりました。

宝さがし



宝さがし



そうめん流し

日野町子育て応援ロゴマークの愛称(名前)が決まりました

ひので育ててよかった
ひので育ててよかった



ひのくるみん

たくさんのご応募・ご投票ありがとうございました。

町の子育て応援ロゴマークの愛称は **ひのくるみん** に決定しました。今後、子育て事業やイベントの案内にロゴマークを活用していきます。引き続き、子育て支援にあたたかいご協力をお願いいたします。

5つのつながり

親子のつながり

家族のつながり

地域のつながり

人のつながり

未来へのつながり

問 子ども支援課 子育て家庭担当 ☎ 0748-52-6583